

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和2年3月26日(2020.3.26)

【公表番号】特表2019-511592(P2019-511592A)

【公表日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2019-016

【出願番号】特願2018-544088(P2018-544088)

【国際特許分類】

C 0 8 L 77/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/3465 (2006.01)

C 0 8 K 5/46 (2006.01)

C 0 7 D 279/36 (2006.01)

C 0 7 D 241/46 (2006.01)

B 2 9 C 64/153 (2017.01)

B 2 9 C 64/268 (2017.01)

B 3 3 Y 70/00 (2020.01)

B 3 3 Y 10/00 (2015.01)

B 3 3 Y 80/00 (2015.01)

【F I】

C 0 8 L 77/00

C 0 8 K 5/3465

C 0 8 K 5/46

C 0 7 D 279/36

C 0 7 D 241/46

B 2 9 C 64/153

B 2 9 C 64/268

B 3 3 Y 70/00

B 3 3 Y 10/00

B 3 3 Y 80/00

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月14日(2020.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

前記ポリアミド組成物(PC)中に存在する前記少なくとも1種のポリアミド(P)が、PA4、PA6、PA7、PA8、PA9、PA11、PA12、PA46、PA66、PA69、PA510、PA610、PA612、PA613、PA1212、PA1313、PA6T、PA MXD6、PA6I、PA6-3-T、PA6/6T、PA6/66、PA66/6、PA6/12、PA66/6/610、PA6I/6T、PAPACM12、PA6I/6T/PACM、PA12/MACMI、PA12/MACMT、PAPDA-T及び上記ポリアミドの2種以上から構成されるコポリアミドからなる群から選択される、請求項1又は2に記載のポリアミド組成物(PC)の使用方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

前記ポリアミド組成物(P C)中に存在する前記少なくとも 1 種のポリアミド(P)が、ポリアミド 6 (P A 6)、ポリアミド 6 6 (P A 6 6)、ポリアミド 6 / 6 6 (P A 6 / 6 6)、ポリアミド 6 6 / 6 (P A 6 6 / 6)、ポリアミド 6 1 0 (P A 6 1 0)、ポリアミド 6 / 6 T (P A 6 / 6 T)、ポリアミド 1 2 (P A 1 2)及びポリアミド 1 2 1 2 (P A 1 2 1 2)からなる群から選択される、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のポリアミド組成物(P C)の使用方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 4】

A B ポリマー：

P A 4 ピロリドン

P A 6 - カプロラクタム

P A 7 エナントラクタム

P A 8 カプリルラクタム

P A 9 9 - アミノペラルゴン酸

P A 1 1 1 1 - アミノウンデカン酸

P A 1 2 ラウロラクタム

A A / B B ポリマー：

P A 4 6 テトラメチレンジアミン、アジピン酸

P A 6 6 ヘキサメチレンジアミン、アジピン酸

P A 6 9 ヘキサメチレンジアミン、アゼライン酸

P A 6 1 0 ヘキサメチレンジアミン、セバシン酸

P A 6 1 2 ヘキサメチレンジアミン、デカンジカルボン酸

P A 6 1 3 ヘキサメチレンジアミン、ウンデカンジカルボン酸

P A 1 2 1 2 ドデカン - 1 , 1 2 - ジアミン、デカンジカルボン酸

P A 1 3 1 3 トリデカン - 1 , 1 3 - ジアミン、ウンデカンジカルボン酸

P A 6 T ヘキサメチレンジアミン、テレフタル酸

P A 9 T ノニルジアミン、テレフタル酸

P A M X D 6 m - キシリレンジアミン、アジピン酸

P A 6 I ヘキサメチレンジアミン、イソフタル酸

(以下、本明細書において、P A 6 1 というときは、P A 6 I のことをいうものとする。)

)

P A 6 - 3 - T トリメチルヘキサメチレンジアミン、テレフタル酸

P A 6 / 6 T (P A 6 及び P A 6 T 参照)

P A 6 / 6 6 (P A 6 及び P A 6 6 参照)

P A 6 / 1 2 (P A 6 及び P A 1 2 参照)

P A 6 6 / 6 1 0 (P A 6 6 、 P A 6 及び P A 6 1 0 参照)

P A 6 I / 6 T (P A 6 I 及び P A 6 T 参照)

P A P A C M 1 2 ジアミノジシクロヘキシルメタン、ラウロラクタム

P A 6 I / 6 T / P A C M P A 6 I / 6 T 及びジアミノジシクロヘキシルメタンとして

P A 1 2 / M A C M I ラウロラクタム、ジメチルジアミノジシクロヘキシルメタン、イソフタル酸

P A 1 2 / M A C M T ラウロラクタム、ジメチルジアミノジシクロヘキシルメタン

、テレタル酸

P A P D A - T

フェニレンジアミン、テレタル酸